

今回も元気な活動を大追跡！  
田中やすのりおっかけ新聞

# 田中やすのり 区議会レポート

www.tanaka-yasunori.jp

Vol.6



2008  
2009  
Winter

街頭演説で訴える！  
一般質問で登壇も。  
街頭・板橋区役所/本会議

活動の原点は街頭演説！区政の考え方を  
分かりやすく伝える努力を続けます。

選挙の前から訴えてきたテーマや区の課題を一貫して、街頭演説にてみなさんに訴えてきました。私の活動は駅前に立って、主張を続けることから始まりましたので、今後も継続して伝えていきたいと考えています。民間との協働により、区政を前に進めていく「提案型公共サービス民営化制度」を訴えてきましたが、この度板橋区の自治力アップ推進協議会がまとめた報告書において、まさにこの提案型公共サービス民営化制度にあたる手法が紹介され、実現に向けて一步を前進しました。また一般質問の答弁においては「実施の可能性を含めて検討する」と昨年よりもより一步踏み込んだ答弁を引き出すこともできました。

※田中やすのりからの質問と区長答弁のダイジェストは次ページをご覧ください。



1



2



3

1 早いもので4回目の一般質問の機会を頂きました。今回も質問原稿を練りに練って質問へと臨み、一歩一歩ではありますが区政を前進中（2008年11月27日）

2 札幌市と恵庭市にて母子寡婦福祉センター事業や食育施策の視察を実施（2009年2月4・5日）

3 街頭演説を元気に実施中。教育、健康増進、民間活用、自主財源確保などのテーマを訴える

田中やすのりの  
要望が実る！

板橋が  
変わる

には移動が困難となることが指摘されており、成増地区に住居を構える板橋区長が板橋区役所内の防災センターへの移動するのに長い時間がかかってしまうことも予想されます。そのため一時的に赤塚庁舎にて災害対策にあたる可能性があり、区長の住居から比較的近くにある赤塚庁舎の防災機能強化の必要性を強く感じていたわけです。基本設計では庁舎内の3階に防災室を設け、緊急時にはその周辺の会議室を対策本部として使えるように設計がなされ、防災の観点からも設計されたことに安心しています。

## 赤塚支所の改築計画が決定し、工事着工へ 防災拠点としての機能が充実に

赤塚庁舎の建て替えに際しては、災害時の防災拠点として本庁舎に代わってもその機能を持てるように要望を出してきました。阪神淡路大震災の教訓から災害時



完成予定の赤塚新庁舎のイメージ

# 一般質問

2008年  
第4定例議会

ダイジェスト①

## 質問①

### 新しい公共について

Q

(田中やすのりのマニフェストにある)協働のための手法である「提案型公共サービス民営化制度」についても導入が進むものと期待する。

A

自治力UP推進協議会の報告の中でも、区民が多彩なアイデアや発想を区に提案し、その事業の実施を区民に委託する協働型委託が紹介されている。今後、導入の可能性を含めて、検討していきたい。

＜田中やすのりの所感＞

2007年6月にもこの制度の導入を求め、その時は「参考になるのでその推移を見守りたい」という消極的なものでした。今回の答弁では導入実施に向けて、一歩前進したと認識しています。



Q

自治力UP推進協議会では、協働のための具体的な手法があまり記載されていない。私からポイント・点数制度、住民還元事業の導入を提言するが、区長の見解は？

A

ポイント・点数制度、住民還元事業の導入を含めて、多様な方策を検討していきたい。

＜田中やすのりの所感＞

導入を含めて検討していくという答弁であったので、今後も折に触れて導入への提言を行っていきたい。



## 質問②

### IT・先進技術を活用した安全・安心対策について

Q

品川区は防犯ブザーにGPS機能を組み込み、区独自の防犯システムを構築し、街ぐるみで子供の見守りの機能を果たしている。板橋区もGPS機能付きの防犯ブザーを導入できないか？

A

GPS機能などの技術を利用することは大変有効な方策と考えているが、一方で相当な経費がかかることが予想される。区としては先進区や東京都の状況を把握していきたい。

＜田中やすのりの所感＞

状況を把握していきたいという非常に抽象的で曖昧な答弁。結局は経費がかかるからやりたくないというように聞こえてしまった。今後も諦めず導入を求めていく。



Q

IT技術やライフラインを活用した見守り支援・安否確認システムが実用化されており、他の自治体が活用を始めている。孤独死対策の側面からもこうした先進技術をいち早く活用、導入するべきと考える。

A

ライフラインを活用した見守り支援システムの研究や試行は承知しているが、やはり人が直接安否を確認することが必要と考える。先行事例についてはその有効性などの研究を進めていきたい。

＜田中やすのりの所感＞

今後の有効性が認められれば、導入の可能性があると認識をした。私自身も有効性について注視し、再度提言を試みたい。

